資料1

北九州市高齢者支援と介護の質の向上推進会議
第２回 介護保険に関する会議

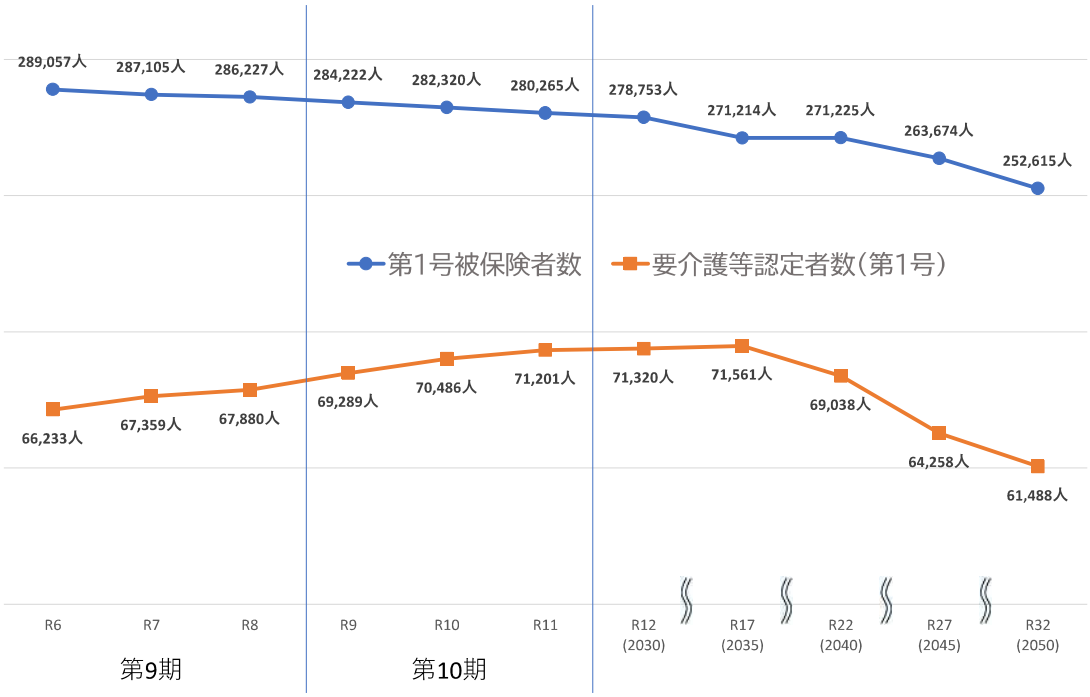
（1）第10期将来推計（要介護認定者数、介護給付費等）

介護保険事業計画　将来推計
推計値の計算方法



将来推計 暫定値【①第１号被保険者数・要介護等認定者数】

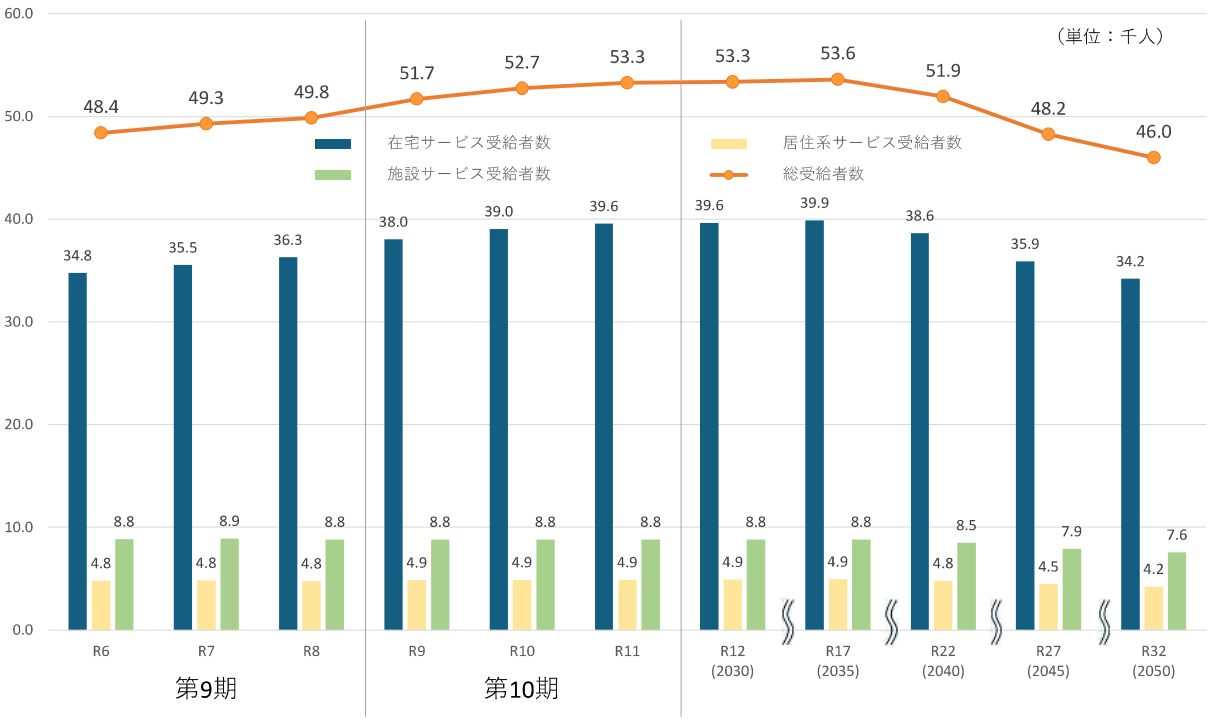
令和8年10月5日



R6～8年度　：介護保険事業状況報告（9月末現在）
※令和8年度分は速報値
R9年度以降　：住民基本台帳（9月末現在）に基づく推計値

将来推計 暫定値【②介護サービス利用者数】

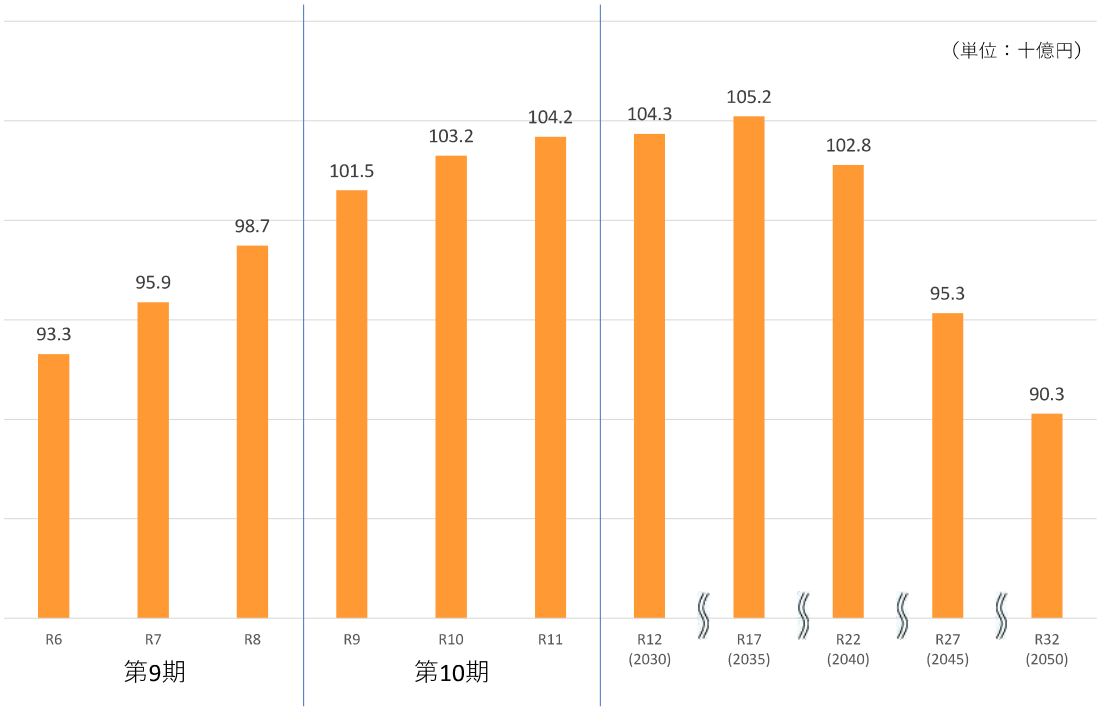
令和8年10月5日



R6～8年度　：介護保険事業状況報告（月報）
※令和8年度は5月分月報による数値
R9年度以降　：地域包括ケア「見える化」システムによる推計値

将来推計 暫定値【③介護サービス給付費】

令和8年10月5日



R6～8年度　：介護保険事業状況報告（月報）
※令和8年度は見込み値
R9年度以降　：地域包括ケア「見える化」システムによる推計値

第１０期介護保険事業計画　将来推計（総括）

第10期（令和9～11年度）は、高齢者人口（第1号被保険者）が減少する中でも、
要介護等認定者・サービス利用者・介護サービス給付費は増加する見込み。

指標	R8見込	R11見込	増減率・トレンド
第１号被保険者数	28.6万人	28.0万人	▼ ▲2.1% 緩やかに減少がつづく
要介護等認定者数	6.79万人	7.12万人	▲ +4.9% R11頃まで高水準がつづく
サービス利用者数	4.98万人	5.33万人	▲ +7.0% 在宅サービスを中心に増加
介護サービス給付費	987億円	1,042億円	▲ +5.6% 利用者増に伴うコスト増

令和17年（2035）頃にピークを迎える